



中津川市神坂地区 地域協働型インフラ管理実施報告会 - 住民とMEによる協働点検 -



住民とMEの協働点検

神坂地区では、地域住民とMEが一緒になって地域のインフラや土砂災害などの危険区域を点検する「協働点検」を実施しています。MEは、住民の要望に応じて、災害地形やインフラの点検方法などの専門知識を伝えます。住民は、地元の人こそが知っている土地の変化や伝承された防災の知恵等と重ね合わせて、地域でできることを実践します。この報告会では、中津川市神坂地区の協働点検の取り組みを紹介しながら、地域の特徴に応じた防災やインフラ管理について考えます。

2016年3月18日(金)13:30～17:00(受付13:00～)

会場 岐阜大学サテライトキャンパス 多目的講義室(大)

要申込み
定員 50名
申込 3月5日まで

プログラム

- 第1部 神坂地区協働点検報告
- 第2部 ワークショップ

主催：岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター
共催：中津川市神坂地区区長会
後援：MEの会 / 東海圏減災研究コンソーシアム / 清流の国ぎふ防災・減災センター

連絡先 岐阜大学工学部附属インフラマネジメント技術研究センター (CIAM)
<http://www1.gifu-u.ac.jp/~ciam/>

TEL. 058-293-2419
E-mail ciam-misaka@gifu-u.ac.jp

申込みは裏を
ご覧ください

FAX または E-mail でお申し込みください

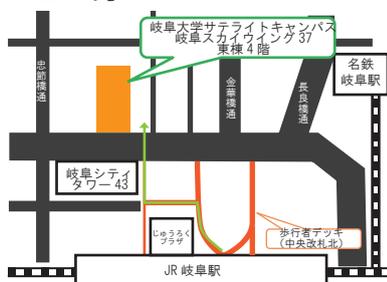
プログラム

時間	内容
13:30-13:40	はじめに
13:40-14:45	協働点検の報告
14:45-15:00	休憩
15:00-16:10	ワークショップ 「私のまちで考える地域協働型インフラ管理」
16:10-16:40	全体討議
16:40-17:00	おわりに

MEとは？

MEは社会基盤 Maintenance Expert(メンテナンス・エキスパート)の略で、社会基盤の維持管理の専門家です。年老いてきた橋やトンネルなどを診断し、健康なままで長生きできるように治療することで地域のみなさんの安全で安心な暮らしを支えるインフラ施設の「お医者さん」です。岐阜大学と岐阜県が平成20年度より養成しています。

会場へのアクセス



〒500-8844
岐阜市吉野町6丁目31番地
岐阜スカイウイング37 東棟4階
岐阜大学サテライトキャンパス

※JR岐阜駅から徒歩5分
名鉄岐阜駅から徒歩7分

地域協働型インフラ管理実施報告会

申し込み用紙

定員 50名
申込 3月5日まで

代表者

ふりがな			
氏名			
連絡先	ご所属先:		
	TEL:		

参加者

※複数名でお申し込みの際は、下の欄をご活用ください。

ふりがな		ふりがな	
氏名		氏名	
ふりがな		ふりがな	
氏名		氏名	

FAX 058-293-2419

岐阜大学工学部附属
インフラマネジメント技術研究センター宛て

E-mail ciam-misaka@gifu-u.ac.jp